

～ ただいま シクロクロスシーズン～

シクロクロスレース真っ盛りの秋冬シーズン。

OnebyESU で活躍する主な選手たちをご紹介します。応援宜しくお願いします。

●鈴木来人 (OnebyESU-ICV) ME1 (男子エリート)

OnebyESU サポートライダー JFF#807z M 使用



直近成績:

幕張シクロクロス ME1/4 位 (2024 全日本 6 位)
U23 全日本チャンピオンや世界選手権出場など、日本のトップシーンを走る鈴木来人選手はマウンテンバイク選手でもあり今夏はロードレースにも精力的に参加するマルチプレイヤー。10月にはアメリカ遠征でUCIレースに参戦しUCIポイント13点を獲得。昨季からエリート



トながら自らメカニックをこなすなど自転車にも造詣が深く、サポートライダーとしても機材に長けておりレッスン講師としても人気があります。

◀10月のTREK CX CUPでの来入選手
=BridgerFlory

●鳴海颯 (Novapor Theseus SportsClub) ME1 (男子エリート)

OnebyESU サポートライダー JFF#807z L 使用



昨季2年越しでME1に昇格した鳴海選手はギリシャのロードチーム所属。スキルアップのために冬場国内CXに参戦し徐々に技術面も備わって来て昨季最終でME1に昇格しトップカテゴリーに参戦。佐藤光選手同様に、ロード選手がCXに参戦し苦労しながら昇格していく姿にはワクワクさせられ機材についても勉強になります。

●佐藤光 (Team Cyclers SNEL) ME3 (男子エリート3)

OnebyESU サポートライダー JFF#807z S 使用



直近成績: 御殿場シクロクロス ME4/1 位 ME3に昇格125名参戦の「宇都宮ジャパンカップ」オープン男子で優勝するロードの実力者。今年2月のお台場でCXに初参戦したばかり。今季の初戦ME4で1位となりME3に昇格。CX初心者とは思えない器用さと持ち前のロードで鍛えたパワーでこれからが楽しみな選手です。

●鈴木名人 (TEAM ボンシャンズ) MJ (男子ジュニア)

OnebyESU サポートライダー JFF#805z M 使用



直近成績: 幕張クロス MJ/3 位

今季男子ジュニアカテゴリーとなった高校一年の鈴木名人(メイト)選手は来入選手の弟。先日の幕張では3位と健闘。幼少期から自転車に触れていただけに持ち合わせたスキルをこれから発揮していくことが期待されます。競技の年齢層が高まるCX界ですが、大学生たちも含め若手選手もOnebyESUは応援しています。

●村田憲治 (岩井商会レーシング) ME1 (男子エリート)

JFF#807z L 使用



直近成績: 関西シクロ第3戦 ME1/2 位 (2024 全日本 MM40 優勝)

マスターズ連覇中の村田選手は今年エリートで参戦。エリートライダーとのバトルでも2位になる強さを持たれ、現在マスターズでは敵なし?なのかも知れません。OnebyESU以外に FOCUS などにも乗られています。

◀昨年の全日本での写真

●江越未稀 (VAPOR CX TEAM) WE2 (女子エリート2)

JFF#807z XS 使用



直近成績: 幕張シクロクロス WE2+3/2 位

WE2 表彰台の江越選手は小柄ながら秘めたパワーで美しい走りを見せてくれます。フレーム & フォークにも自らペイントしてアクセントを入れるなどお洒落な選手です。



◀▲幕張での写真

●石田唯 (TRK Works) WE (女子エリート)

OnebyESU ジェイカーボンネクスト VDS ハンドル使用



JCX シリーズ 3 連勝中の絶好調な石田唯選手。幕張でも冷静な走りは貫禄さえも感じさせられました。普段はお茶目な京都出身。ロードとMTBでもトップ選手として活躍する早稲田大学を卒業した社会人1年目。オリンピックを目指しています。



◀幕張での写真

■埼玉大学自転車競技部

OnebyESU サポート競技部 JFF#807z M 使用



「サンエスペース羽根倉通り」に程近い埼玉大学の自転車競技部は当社イベントも手伝ってくれる頼もしい存在。関東エリア中心にCXに参戦をしています。梅澤選手は全日本エリート常連の実力を持つ文武両道を貫く選手。部員たちは鈴木来入選手が使用していたバイクなどを活用しながら頑張っています。



●梅澤楽音 (埼玉大学) ME1 (男子エリート)

直近成績: 幕張シクロクロス ME1/23 位 (2024 全日本 24 位)

■信州大学自転車競技部

OnebyESU サポート競技部 JFF#805z / #807z M 使用



信州CXミーティングを中心に活動する信州大学。部員はコース整備や大会運営にも協力し、レース作りの大変さも学んでいます。松崎選手はCXミーティングME1で表彰台に上がる実力者。バイク2台を部員同士で共有しながら活用してくれています。



©Kazutaka Inoue

●松崎一勢 (信州大学) ME1 (男子エリート)

シクロクロスミーティング第2戦 ME1/2 位

●細谷有豪 (信州大学) ME3 (男子エリート3)

直近成績: 幕張クロス ME4-A/1 位 ME3に昇格

※ OnebyESU でレースを参戦されている選手もそうでない選手も皆さんにエールを送ります。



◀ジュニアで表彰台に上がった鈴木名人選手、表彰状をよく見ると上下逆さでした。大物の気配・・・

～ 選手間で引き継がれるシクロクロスバイク～

高1の鈴木名人選手や埼玉大学並びに信州大学チームなど若い皆さんがCXレースに参戦しやすいように、トップ選手が使用したバイクを活用する取り組みを行っています。シクロクロスの楽しさ(=苦しさ?)を味わってもらえるように・・・